

小規模企業景況調査（島根県企業）簡易版

「平成 22 年度第 3 四半期：調査」

全国商工会連合会集計データによる分析

<調査概要>

調査対象：島根県下 10 商工会（出雲隠岐 6 石見 4） 企業（出雲隠岐 90 石見 60）

調査時点：平成 22 年 10 月、11 月、12 月

調査方法：対象企業へ個別協力要請、経営指導員による直接配布回収。企業に自記または聞き取り

<産業全体>

・業況の推移

県下業況は D I 値（景気動向指数：前年同期比）は、製造業ではマイナス 9.1（前期比マイナス 9.1 ポイント）。建設業はマイナス 52.3（同マイナス 4.5 ポイント）、小売業ではマイナス 39.0（同マイナス 5.7 ポイント）、サービス業はマイナス 50.8（同マイナス 10.1 ポイント）で、回復していた製造業でも今期は悪化に転じ、その他の業種にても悪化傾向であった。

・売上高と採算性の推移

県下商工会地区全業種平均の D I 値は、売上高でマイナス 39.5（前期比マイナス 12.5 ポイント）で、採算はマイナス 41.7（同マイナス 8.7 ポイント）であった。全業種平均では売上高、採算ともに悪化であった。

<製造業>

製造業の D I は、売上でプラス 8.7（前期比プラス 4.6 ポイント）で半数以上の企業が改善しているとした、採算 D I はマイナス 13.1（同プラス 16.1 ポイント）で売上と同じく回復傾向の状況であった。来期（平成 23 年 1 月～3 月）の見通しは、今期では改善傾向であったが、来期では悪化に転じると予測している。経営上の問題は「需要の停滞」が極めて大きく、「生産設備の不足・老朽化」や「人件費の増加」が続いている。

<建設業>

建設業の D I は、完成工事高でマイナス 43.6（前期比マイナス 0.1 ポイント）であった。採算 D I は、マイナス 47.8（同プラス 8.7 ポイント）、業況 D I はマイナス 52.3（同マイナス 4.5 ポイント）で、採算は回復しているが、その他は依然として悪い状況が続いている。来期（平成 23 年 1 月～3 月）の見通しは、改善すると予測している。経営上の問題としては「官民の需要停滞」が極めて高く、「民間の需要停滞」や「請負単価の低下・上昇難」が上位に位置づけられている。

<小売業>

小売業の D I は、売上高でマイナス 41.5（前期比マイナス 24.0 ポイント）、採算でマイナス 36.5（同マイナス 21.5 ポイント）、資金繰りでマイナス 22.0（同マイナス 4.5 ポイント）で、前期までは改善傾向だったが今期は悪化に転じた。来期（平成 23 年 1 月～3 月）の見通しは、さらに悪化すると予測している。経営上の問題として「購買力の他地域への流出」が最も大きく、「需要の停滞」「消費者ニーズ変化」が上位に位置づけられている。

<サービス業>

サービス業の D I は、売上高でマイナス 56.1（前期比マイナス 15.4 ポイント）、採算でマイナス 54.3（同マイナス 15.4 ポイント）、資金繰りではマイナス 30.3（同マイナス 2.6 ポイント）であり、いずれも悪化傾向であった。来期（平成 23 年 1 月～3 月）の見通しは、採算は改善すると予測している。経営上の問題としては「需要の停滞」が極めて高く、「利用者ニーズの変化」「店舗施設の狭隘・老朽化」などが上位を占めている。

業種	産業全体			出雲・隠岐（全体）			石見（全体）		
	7～9月	10～12月	前期比	7～9月	10～12月	前期比	7～9月	10～12月	前期比
売上	▲ 27.0	▲ 39.5	▲ 12.5	▲ 14.8	▲ 35.3	▲ 20.5	▲ 43.4	▲ 45.7	▲ 2.3
採算	▲ 33.0	▲ 41.7	▲ 8.7	▲ 26.0	▲ 45.8	▲ 19.8	▲ 43.3	▲ 35.6	7.7
資金繰り	-	-	-	-	-	-	-	-	-
業況	-	-	-	-	-	-	-	-	-

業種	製造業			建設業			小売業		
	7～9月	10～12月	前期比	7～9月	10～12月	前期比	7～9月	10～12月	前期比
売上	4.1	8.7	4.6	▲ 43.5	▲ 43.6	▲ 0.1	▲ 17.5	▲ 41.5	▲ 24.0
採算	▲ 29.2	▲ 13.1	16.1	▲ 56.5	▲ 47.8	8.7	▲ 15.0	▲ 36.5	▲ 21.5
資金繰り	0.0	▲ 4.4	▲ 4.4	▲ 21.8	▲ 30.4	▲ 8.6	▲ 17.5	▲ 22.0	▲ 4.5
業況	0.0	▲ 9.1	▲ 9.1	▲ 47.8	▲ 52.3	▲ 4.5	▲ 33.3	▲ 39.0	▲ 5.7

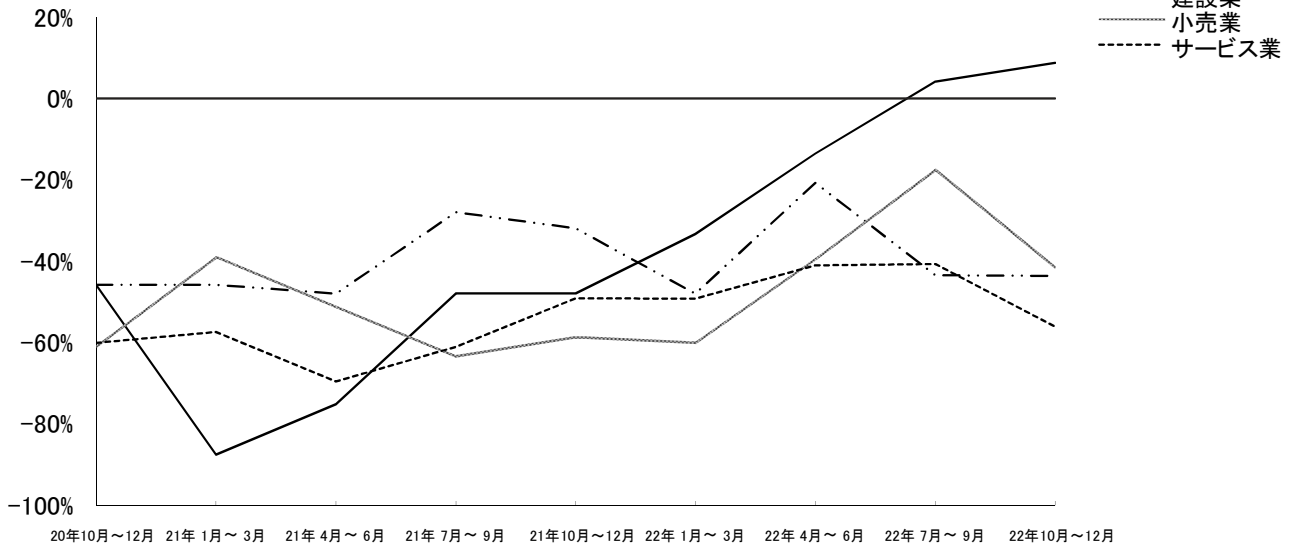
《来期見通し》

業種	サービス業			業種	製造業	建設業	小売業	サービス業
	7～9月	10～12月	前期比		H23/1～3月	H23/1～3月	H23/1～3月	H23/1～3月
売上	▲ 40.7	▲ 56.1	▲ 15.4	▲ 8.8	▲ 34.9	▲ 51.2	▲ 59.6	
採算	▲ 38.9	▲ 54.3	▲ 15.4	▲ 17.4	▲ 30.4	▲ 43.9	▲ 50.9	
資金繰り	▲ 27.7	▲ 30.3	▲ 2.6	▲ 21.8	▲ 21.7	▲ 17.1	▲ 37.5	
業況	▲ 40.7	▲ 50.8	▲ 10.1	▲ 17.4	▲ 36.4	▲ 43.9	▲ 47.4	

※【D I 値】とは、ディフュージョン・インデックス（景気動向指数）の略で、各調査項目についての「増加（上昇・好転・長期化）」企業割合と「減少（低下・悪化・短期化）」企業割合の差を示すものである。

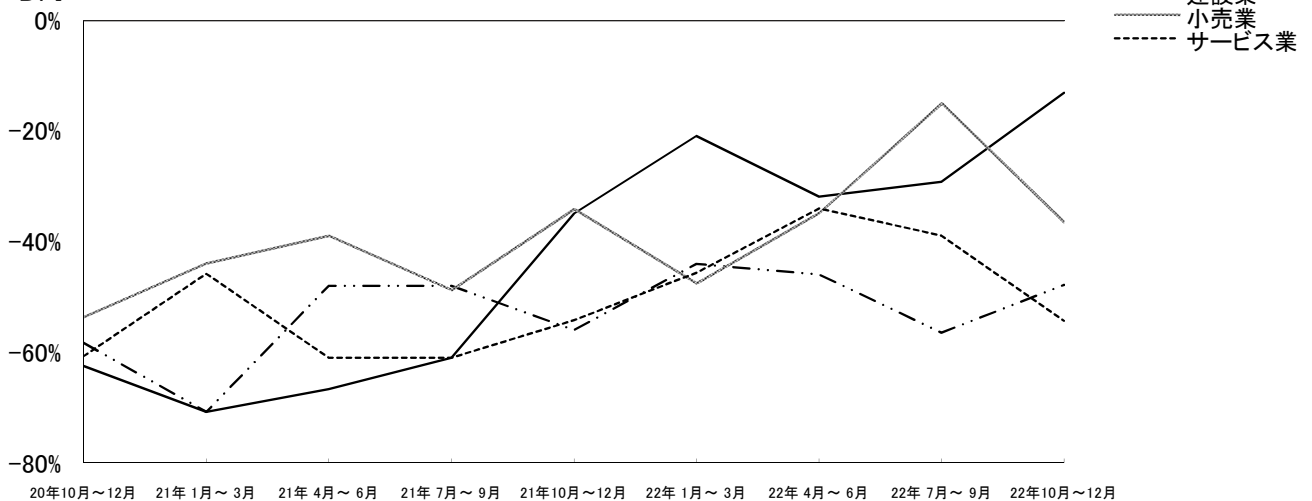
島根県 全産業

D. I 売上(完成工事)額の推移—前年同期比—



島根県 全産業

D. I 採算の推移—前年同期比—



島根県 全産業

売上額推移(月別指数)

